

# 和寒町表彰式

## 菊がおる文化の日

## 5名が表彰

11月3日(月)、文化の日に長年の功績をたたえ本年度の功労章・功労表彰・善行表彰・褒賞の町表彰式が産業会館で行なわれました。

式には表彰関係者を迎え、物故者への黙祷からはじまり町長の式辞の後、表彰者お一人おひとりに表彰状が手渡されました。

また、金児議長の祝辞をいただき、受賞者を代表して渡邊富美雄さんから謝辞があり、厳粛のうちに終了しました。受賞された方々は、次のとおりです。

### 功 労 章

渡邊富美雄さん(南町)



昭和38年4月に町議会議員に初当選され、平成7年4月に勇退されるまで7期28年にわたり、地方自治の発展に貢献され、この間、副議長を4年、議長を3年務められ議会の円滑な運営に尽力されました。

また、平成8年10月から今年9月に勇退されるまでの12年間、教育委員会委員に就かれ、平成13年からは委員長職

務代理者として、教育行政の発展に貢献されました。

さらに、水道運営委員会会長、公営住宅入居者選考委員会委員長、和寒高等学校教育振興協議会委員など多くの公職に就かれ、町政の進展に果たされた功績は誠に大きなものであります。

この他、産業・福祉の分野においては、和寒町社会福祉協議会の副会長として現在も活躍され、また和寒町商工会の副会長も歴任されております。

清廉潔白にして公平な判断力と真心をもって事にあたられるお姿は、地域住民はもとより多くの方々から信頼されております。

昭和53年に和寒町功労表彰さらに長い間の議員活動が認められ、平成3年に北海道町

村議会議長会長表彰、平成6年に全国町村議会議長会長表彰を受賞されております。

二口 清造さん(川西)



昭和58年4月に和寒町農業協同組合理事、平成7年4月に代表理事組合長、平成14年6月に会長理事になられて、平成16年2月の合併により北ひびき農業協同組合となった後も、会長理事として合併組合をまとめられ、今年の4月に勇退されるまで、一貫して本町の基幹産業である農業の振興に卓越した手腕を発揮され、今日の優れた生産基盤を築かれた功績は多大なものであります。

また、平成9年7月から平成17年7月まで、ホクレン農業協同組合連合会理事・代表

監事、平成20年6月までは、北海道信用農業協同組合連合会経営管理委員会副会長として、本町はもとより北海道農業の振興発展のために活躍されました。

さらに、農業委員会委員、農業振興対策協議会副会長、花嫁対策協議会副会長、ふるさと交流委員会会長など多くの公職に就かれ、町政の進展に果たされた功績は誠に大きなものであり、衆人の認めるところであります。

温厚篤実にして、的確な指導力と強い行動力をもって事にあたるお人柄であることから、地域住民はもとより多くの方々から信頼されております。

平成16年に和寒町功労表彰さらに農業関係功労として平成19年に北海道産業貢献賞を受賞されております。



功  
勞  
表  
彰

菊地美智子さん（川西）



平成8年7月に町議会の推薦を得て、女性としては初めて農業委員会委員になられ、平成17年7月には、農業委員会委員選挙で当選され、平成20年7月にご勇退されるまで4期12年間委員に就かれ、本町農業の振興に努められました。

また、結婚相談員、保健推進員などを歴任され、現在も水道運営委員会委員、中和小学校跡地利用検討委員会委員、自治基本条例策定検討委員会委員として活躍されており、町政の進展に果たされた功績は誠に大きなものがあります。

善  
行  
表  
彰

菊地 祐司さん

（福島県郡山市）

本町出身で現在、福島県で会社経営をされており、お母さんが町内に在住されており、町にお世話になっているお礼として、ふるさと和寒の高齢者福祉に役立ててくださいと、今年8月に多額のご寄付をいただいたものでありまして、ふるさとまちづくり応援寄附条例に基づきご寄付であります。

褒  
章

萩尾 利幸さん（三笠）

昭和48年12月に土別運送株式会社社に運転手として入社、平成14年に事務職に異動となり、平成17年からは、和寒営業所の所長に就かれております。34年余の間、各種車両系建設機械の免許、運行管理者資格を取得され、会社の業務

全般を担当しております。

上司や部下に人望があり、荷主等の迅速な対応など常に業績の向上を目指しており、社業の発展に貢献されておりますことから、褒賞受賞となりました。



前列右から二口夫人、二口清造さん、渡邊富美雄さん、渡邊夫人、菊地美智子さん

平成20年度和寒町表彰式



前列右から萩尾利幸さん、菊地祐司さんの母秀子さん

